

日本の工業(3) -新しい工業と伝統工業-

1 次の文章を読んで、下の問いに答えなさい。

わが国の繊維工業は、江戸時代には手工業によっていたのですが、明治になると外国から織物用機械を導入しました。また、(1)国営の製糸工場もつくりました。やがて巨大な資本による紡績工場ができ、(2)繊維生産は世界的になり輸出も盛んになりました。その後、わが国の工業が重化学工業中心となるにつれ、繊維工業地域もさらに変化したところがみられます。それには次のような例があります。まず、(3)化学繊維のメーカーが産地の企業を自社の支配下にしながら、人絹織物産地が合成繊維織物業中心の産地へと転換しました。また(4)大都市の機械工業会社が繊維工業地域に進出して、繊維工場を自己の下請工場に変えているところもあります。また、海外の状況をみると、(5)アジアの発展途上国の繊維工業が進展し、安価な製品をわが国に輸出するようになっています。いっぽうこうしたなかで、(6)わが国の古くからの伝統的な技術による繊維工業地域では後継者を得にくくなり、その技術が失われる危機を迎えています。そしてわが国の繊維工業は全体として縮小傾向にあります。先進国では航空、宇宙用の軽量化に使われる特別な繊維、大規模集積回路をつくるのに必要なクリーンルーム用の繊維衣、人工じん臓に使われる中空糸など、繊維が産業として大切な役割を果たしていることも忘れてはなりません。

問1 下線(1)の工場は群馬県に設けられました。工場の名称をあげなさい。また、この工場で操業が始められたのは西暦何年ですか。次の中から選んで記号で答えなさい。

〔ア 1852年 イ 1862年 ウ 1872年 エ 1882年 オ 1892年〕

問2 下線(2)の輸出港には横浜があげられますが、この港から輸出された最も有名な繊維は何ですか。

問3 下線(3)のようなことが北陸地方のうち、最も南西に位置する県で見られました。この県名をあげなさい。

問4 下線(4)の例には、埼玉県西部のある盆地の織物業で見られます。この盆地の名をあげなさい。

問5 下線(5)の国々では繊維工業や機械工業も盛んです。このうち、わが国に最も近い国の名をあげなさい。

問6 下線(6)について、国では「伝統的工芸品産業の振興に関する法律」をつくりました。次の各短文はこの法律によって指定を受けた織物です。それぞれの名称を下から選び記号で答え、また、その織物を生産している都道府県名もあげなさい。

(1) 室町時代の末ころに、この名称で呼ばれるようになりました。生産は小山市などで行われています。

(2) 名瀬市などで生産されている織物です。また「泥染め」の技法も有名で渋い風格が特色です。

(3) 渡良瀬川が山地から平地に出る谷口に発達した都市で生産される織物です。その技法は京都から学んだといわれます。

(4) 19世紀の初めに一少女によって考案されたといわれます。この織物産地は、ゴム工業で知られる都市が中心です。

ア 西陣織 イ 久留米^{かすり}絣 ウ 桐生織 エ 結城^{つむぎ}紬 オ 本場大島紬
カ 小千谷^{ちぢみ}縮 キ 置玉紬

問7 に最も適することはどれですか、次の中から選び記号で答えなさい。

(ア) ソフトウエア (イ) コンピューター (ウ) ハイテクノロジー (ハイテク)

(エ) バイオテクノロジー (オ) ハードウェア

(駒場東邦中学校)

2 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

私たちが普段使っている織物や陶磁器などの生産は、伝統工業として続いています。その中には、始まりが江戸時代以前にさかのぼるものもあります。その製法は職人が一つ一つ作り上げていくもので、江戸時代末期においては生産量などの面でとても欧米の方法にはかないませんでした。日本で本格的に工業化が進められたのは明治維新の後でした。明治政府は欧米諸国に追いつこうとたくさんの官営工場や官営鉱山を設立し、近代化を推し進めました。1872年には富岡製糸場が外国人技術者を招いて設立され、ここでは洋式機械製糸を行うために蒸気機関が利用されていました。また足尾銅山では1881年に新たな鉱脈が発見され、西洋式の採掘技術を取り入れて1884年に日本一の生産量を誇る銅山となりました。そして1901年には官営製鉄所が操業を開始しました。

近代化を始めた頃の日本の工業製品の輸出は、生糸や絹織物などの軽工業製品が中心で、重化学工業製品はそのほとんどを輸入に頼っていました。しかし、日露戦争や第一次世界大戦をきっかけとして造船業などの重化学工業も発展し始め、ついに第二次世界大戦後には重化学工業が工業の中心となりました。現在の日本は、軽工業製品の「A」などを多く輸入して、「B」などの重化学工業製品を世界に輸出するに至っています。

このように欧米諸国に肩を並べるくらい工業化に成功した日本ですが、その中で足尾銅山鉱毒事件などの多くの公害が発生してきたことも忘れてはなりません。世界的に環境問題への取り組みが叫ばれるなか、私たちは単なる生活の便利さだけでなく、自然環境との共存も図っていかねばいけません。

問1 次の伝統工芸品の産地の組み合わせとして、正しいものをア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

	西陣織	津軽塗	美濃和紙	播州そろばん
ア	京都府	新潟県	長野県	兵庫県
イ	京都府	青森県	岐阜県	兵庫県
ウ	滋賀県	新潟県	岐阜県	広島県
エ	京都府	青森県	長野県	広島県

問2 官営製糸場の最適地として富岡が選ばれた理由として、ふさわしいものを次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 大消費地に近い。 イ 原料の産地に近い。
ウ 労働力が豊かである。 エ 輸送用の港が近く、交通が便利である。

問3 1901年に操業した官営製鉄所を中心として発達した工業地帯を答えなさい。

問4 20世紀初頭まで日本の重化学工業が発展しなかった理由を次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 海外から安い重化学工業製品が輸入できたから。
イ 重化学工業に必要な石炭が国内にほとんどなかったから。
ウ 外国との戦争がなかったため、軍艦などを持つ必要がなかったから。

エ 重化学工業が公害を発生させたため、政府が制限していたから。

問5 文章中の空欄 A は B に入れるのにふさわしい用語の組み合わせを下の表のA～Eの中から1つ選び、記号で答えなさい。

問6 明治時代と現在の日本の貿易に共通する加工貿易とはどういうものですか。『輸入』と『輸出』という用語2つを必ず用いて、説明しなさい。

	A	B
ア	陶磁器	衣料品
イ	電化製品	自動車
ウ	衣料品	電化製品
エ	食料品	陶磁器

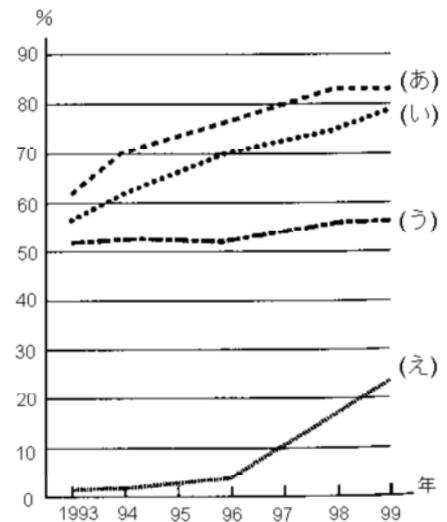
(早稲田実業)

3 次の資料を見て、各問いに答えなさい。

日本は資源の少ない国です。だから、再利用できるものはゴミではなく、資源として再利用することが大切です。2001年4月から、冷蔵庫やテレビ・洗濯機などを処分する時には、消費者が再利用に必要なお金の一部をはらうことになりました。

[問1] こうして資源を再利用することをなんとよびますか。カタカナで書きなさい。

[問2] 右のグラフは古紙・アルミ缶・ペットボトル・スチール缶の再利用率をしめしています。ペットボトルにあてはまるものを(あ)～(え)の中から一つ選び、記号で答えなさい。



(十文字中学校)

4 次の文章を読んで、問いに答えなさい。

日本の工業には、古くからの技術を受けついで生産される和紙や漆器などの伝統工業があります。しかし、明治時代になると、政府によって(1)富岡製糸場のような官営工場がつくられ、近代工業の育成に力が注がれました。その後、日本全体で近代工業がさかんになり、一度に大量生産のできる機械工業が中心になりました。こうして、人々の生活と結びついていた(2)伝統工業は、おとろえていきました。

第二次世界大戦中に大きな打撃を受けた日本の工業は、戦後、飛躍的に発達しました。現在、日本で工業がさかんな地域は、関東地方南部から九州地方北部にかけて帯のようにつらなっていて、ベルトとよばれています。この地帯には多くの人口が集中していて、特に三大都市圏とよばれる東京・大阪・の周辺には(3)日本の人口のおよそ2分の1が集まっています。三大都市圏では工業の発達にともなって、人口が増加しました。しかし、(4)せまい地域に人口が集中しすぎたため過密問題が発生しています。

現在の日本の工業のなかで、自動車工業はきわめて重要な産業であり、(5)日本は世界のなかでももっとも多くの自動車を生産している国の一つです。日本国内で生産される自動車の半分以上が海外に

輸出されていた時期があり、ほかの国々から自動車の輸出をへらすように求められてきました。そこで、(6)海外に自動車工場を建設し、海外での生産台数をふやすようにしています。

こうした現象は、急速に進んだ円高や貿易まさつの影響で□年代から発生していますが、同時に(7)国内の産業活動の停滞などもみられます。また、一方で日本の企業が海外、とくに発展途上国に立地することが、その国の工業化や経済の発展に大きく役立っています。

工業によって作りだされる製品は私たちの生活を豊かにしてくれる一方で、環境に対する影響などさまざまな問題も発生させます。これからの日本の工業がかかえていく問題は非常に大きいでしょう。

問1 下線部(1)について。右に示した地図から富岡製糸場の位置を選び、あ～おの記号で答えなさい。



問2 下線部(2)について。明治時代以降、伝統工業はおとろえていきましたが、現在でも特産品として日本の各地に残っているものもあります。下に示した特産品と県名の組み合わせのうち正しいものを一つ選び、あ～おの記号で答えなさい。

- あ 大島つむぎ - 長崎県 い 備前焼 - 岡山県
 う 美濃和紙 - 長野県 え 輪島塗 - 新潟県
 お 南部鉄びん - 静岡県

問3 文章中の□に当てはまる語句を漢字で答えなさい。

問4 文章中の□に当てはまる地名を下から選び、あ～おの記号で答えなさい。

- あ 仙台 い 横浜 う 名古屋 え 広島 お 福岡

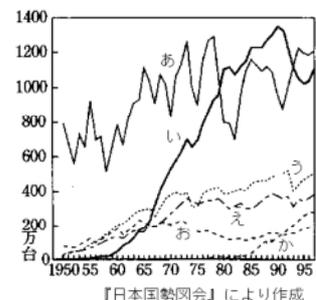
問5 下線部(3)について。日本の人口のおよそ2分の1とは、具体的にどれぐらいの人数ですか。もっとも近い人数を下から選び、あ～おの記号で答えなさい。

- あ 2000万人 い 3500万人 う 5000万人 え 6500万人 お 8000万人

問6 下線部(4)について。過密とは逆に人口が少なくなりすぎることで過疎問題が発生しています。下の各文のなかから過疎問題について述べられている文を二つ選び、あ～おの記号で答えなさい。

- あ 高齢者が多く、若い人たちが少ない。
 い ゴミ処理がおいつかない。
 う 大気汚染など環境問題が発生している。
 え 通勤や通学の電車がとても混雑する。
 お 医者のない集落があらわれている。

問7 下線部(5)について。右に示したグラフは、世界のおもな国の自動車(四輪車)生産台数の変化をあらわしたものです。このなかで日本の自動車生産台数の変化をあらわしているものを選び、あ～かの記号で答えなさい。



問8 下線部(6)について。日本の自動車会社は、海外にも多くの工場をもっています。海外で日本の自動車会社が最も多くの自動車(四輪車)

を生産しているのは、どの国ですか。下に示した地図のなかから選び、あ～おの記号で答えなさい。

問9 文章中の□に当てはまる年代を下から選びあ～おの記号で答えなさい。

あ 1960 い 1970 う 1980

え 1990 お 2000



問10 下線部(7)について。日本のある地域で、大きな工場が閉鎖されたとすると、その跡地や周辺の地域ではどのようなことがおこると考えられますか。下の各文のなかからあやまりのあるもの一つを選び、あ～おの記号で答えなさい。

あ 大工場あつちで働いていた人の多くが失業することがある。

い 大工場したうの下請けだった工場が倒産することがある。

う 跡地が、公園になったり、住宅が建設されることがある。

え 周辺の人口が減少することが多い。

お 周辺の商店街は、売り上げを伸ばすことが多い。

(桐朋中学校)

5 次の1～3の地名について、それぞれの問いに答えなさい。

1 (唐津・薩摩・益子・備前)

この地名に共通の産物は何ですか。

この産業でそれぞれの場所で働いている人の人数規模は平均どれくらいですか。次から選んで記号で答えなさい。

ア 1000人以上 イ 500人～300人

ウ 100人～30人 エ 5人以下

4つの地域のうち、一番東にあるのはどれですか。ひらがなで答えなさい。

備前は岡山県ですが、備後表びんご おもてで知られる備後は何県ですか。

2 (美濃・土佐・出雲・伊予)

この地名に共通の産物は何ですか。

材料になる木の名前を二つ書きなさい。

繊維がからまずに、すきやすくするために入れられる粘液ねんえきは何の根からとれますか。

この産物について、正しい説明を次から一つ選んで記号で答えなさい。

ア じょうぶで長持ちする イ 価格が安い

ウ 大量生産に適している エ 原料は主に熱帯地方でとれる

3 (西陣・結城・久留米・小千谷)

この地名に共通する産物は何ですか。

西陣はどこにありますか。都道府県名で答えなさい。

4つの地域のうち、一番西にあるのはどれですか。ひらがなで答えなさい。

伝統的工芸品についてのべた次の文から、正しいもの一つ選んで記号で答えなさい。

ア 伝統的な高い技術が必要なので、始めから終わりまで一人で生産する。

- イ 原材料を輸入に頼って生産している場合は伝統的工芸品とは言わない。
- ウ おもに手作業で作られているので、機械や道具を使わない。
- エ あとつぎのなり手が少ない職場が多い。

(湘南白百合)

- 6 2月に「西大寺会陽」の行われる岡山県では、伝統工業として右の写真のような焼き物の生産がさかんです。この焼き物は、岡山県内の旧国名をとって「焼き」と呼ばれています。この にあてはまる旧国名を選び、記号で答えなさい。



- ア 有田 イ 萩 ウ 備前 エ 清水

(國學院久我山)

- 7 日本には「せともの」をはじめ、さまざまな伝統工業があります。次のア～エの伝統工業はどこのものか、それぞれ県名を答えなさい。

- ア 輪島ぬり イ 南部鉄器 ウ 有田焼(伊万里焼) エ 越前和紙

(栄東中学校)

- 8 豊臣秀吉の朝鮮出兵(侵略)の際に、多くの陶工が日本に連れられてきました。これによって、発展した焼き物は何ですか。次から選びなさい。

- 1 有田焼 2 信楽焼 3 九谷焼 4 瀬戸焼

(那須高原海城)

【解答】

1

- 問1 富岡製糸場 記号...ウ 問2 生糸(絹糸) 問3 福井県 問4 秩父盆地
問5 大韓民国
問6 (1)エ, 茨城県(あるいは栃木県) (2)オ, 鹿児島県(あるいは宮崎県)
(3)ウ, 群馬県 (4)イ, 福岡県
問7(ウ)

2

- 問1 イ 問2 イ 問3 北九州工業地帯 問4 ア 問5 ウ
問6 原料を輸入し、加工して製品を輸出すること。

3

- 問1 リサイクル 問2 (あ)

4

- 問1 う 問2 い 問3 太平洋 問4 う 問5 え 問6 あ・お
問7 い 問8 え 問9 う 問10 お

5

- 1 陶磁器 イ ましこ 広島県
2 和紙 こうぞ・みつまた とろろあおい ア
3 織物 京都府 くるめ エ

6

ウ

7

- ア 石川県 イ 岩手県 ウ 佐賀県 エ 福井県

8

1

佐賀県有田地方で産する磁器。文禄慶長の役(1592-1598)後、鍋島侯なべしまこうに従って渡来した朝鮮の陶工が有田泉山の土で焼いたのが最初とされる。伊万里港いまりを積み出し港としたので伊万里焼とも呼ばれる。(三省堂 大辞林より)